

令和 4年度 学校関係者評価記入シート

学校法人クラレット学院

認定こども園うみのほし幼稚園

評価実施日: 令和 5年 7月10日

関係者評価委員 氏名	令和 4年度父母の会役員 高野 倫子 遠藤 由美子 学校法人評議員 八百 由美子
作成者(まとめ)	法人職員 片岡 実

① 自己評価について(取組・達成状況、今後の課題設定の適切さなど)

総論

令和4年度の自己評価は、教育目標の3項目に沿って学年ごとの評価に対し、それぞれ課題が整理され、問題意識も共有されていること。昨年の2項目から安全に関する「いのちを大切にしよう」を加えたことで、子どもたちと共に、教員・保護者がそれぞれ安全を認識することができたこと。それぞれの具体的な取り組みも評価できる。

また、教員みんなが保育全般を振り返っての評価と課題整理、担当の係ごとの評価・課題も示されていることも評価でき、コロナの影響が薄れ行事が復活する方向にある今後の取り組みが、より充実したものになることが期待できる。

教育目標 ①「たくさんの愛の中で、心の動きを感じよう」(心の教育)

・大好きな先生の話は何人もの名前を挙げて話してくれる。聞いたたびに、先生方が一人一人を大切にしてくれていると感じる。そのことが子どもにも伝わっている。

教育目標 ②「わくわくドキドキ!! やってみたいこと広げよう!!」(主体性・共主体)

・コロナの影響下でも、年代ごとにさまざま工夫をして取り組んでいる。

教育目標 ③「いのちを大切にしよう」(安全)

・園外散歩から園への連絡がつながりにくいことがあったと課題に挙げられている。円滑な連絡方法の検討・実施をお願いしたい。

・園バスの置き去り事件後、速やかに園の対応の説明があり安心した。また、子どもたちの車内訓練は、こどもにクラクションの鳴らし方を教えてもらい納得した。

② その他、園に対するご意見・ご提案等ございましたらお聞かせください

・ホームページのトピックスは、園での様子がよくわかり、重要な情報発信として評価している。在園児だけでなく入園を考えている方も見ている。使い勝手のよいスマホでも見やすい環境を整備してもらえるとさらに効果が上がると思う。

・園行事やコロナ対応など、園の取り組みに保護者から様々な考えや意見があがる。園としてその都度速やかに説明があり、その考えをよく理解することができた。ひきつづき取り組んでほしい。

・保護者アンケートでは、給食に関する項目の評価が低い傾向だが、園で育てている野菜に関心を持ち、苦手な野菜も食べられるようになった。